

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公開番号】特開2009-291280(P2009-291280A)
 【公開日】平成21年12月17日(2009.12.17)
 【年通号数】公開・登録公報2009-050
 【出願番号】特願2008-145455(P2008-145455)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月1日(2011.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医用画像診断装置により撮像された複数の画像データからなる画像データ群を、隣接画像データ間で画素値の変化が滑らかになるように配列し直す手段と、

配列し直した画像データ群を動画とみなし、動画とみなされた画像データ群に対して画像圧縮処理を施す手段と、を備えた医療画像システム。

【請求項2】

前記画像圧縮処理を施す手段において、動画とみなされた画像データ群が画像圧縮処理を施す画像であるか否かを判定する手段を備えた請求項1記載の医療画像システム。

【請求項3】

前記画像圧縮処理を施す手段において、動画とみなされた画像データ群の画像圧縮率を確認表示する手段を備えた請求項1記載の医療画像システム。

【請求項4】

前記画像圧縮処理を施す手段に圧縮された画像データ群を、画像データ毎に解凍する手段を備えた請求項1記載の医療画像システム。

【請求項5】

医用画像診断装置により撮像された複数の画像データからなる画像データ群を、隣接画像データ間で画素値の変化が滑らかになるように配列し直すステップと、

配列し直した画像データ群を動画とみなし、動画とみなされた画像データ群に対して画像圧縮処理を施すステップと、を有する医療画像システムの画像圧縮方法。

【請求項6】

画像圧縮の圧縮対象となる画像データ群の読みを行うステップと、

画像データ群の情報により、画像データ群が位置座標方向の画素値の変化量に基づく条件判定を行うステップと、

前記条件判定の結果、画素値の変化量が「位置座標方向に滑らか」と判定された場合は、一連の画像群を位置座標方向に配列し直し、画素値の変化量が「時間軸方向に滑らか」と判定された場合は、一連の画像群を時間軸方向に配列し直す処理を行うステップと、

配列し直す処理により順番を並び替えられた画像データ群を動画とみなして、動画圧縮アルゴリズムを用いて圧縮処理を行うステップと、を有する医療画像システムの画像圧縮方法。

【請求項 7】

前記画像データの属性情報は、画像データ群のDICOMタグ情報、および検査依頼情報から、検査種別、モダリティ、検査部位、製造業者名、装置バージョン、検査部位、スライス厚、検査記述、シリーズ記述、スライス間隔、画像枚数である請求項 6 に記載の医療画像システムの画像圧縮方法。

【請求項 8】

前記条件判定を行うステップの結果、一連の画像データ群に「連続性がない」判定された場合、静止画像向けの画像圧縮アルゴリズムを用いて、画像データの圧縮を行うステップを有する請求項 6 に記載の医療画像システムの画像圧縮方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】医療画像システム及びその画像圧縮方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、医療画像データの効率的な画像圧縮方法を行う医用画像システム及びその画像圧縮方法に関する。